

2009年度

科目名	中国語Ⅱ		
担当教員	井戸 有紀		
配当	教福2(6214)	コード	22120
開期	通年	講時	火曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	中級レベルの「生きた中国語」を身につける。また、その喜びを味わう。		
目的と概要	中国語Ⅰで学習した基礎知識を活用しつつ、新しい文法及び表現等について「読む」「書く」「聞く」「話す」の力をバランス良く訓練することで、実際にコミュニケーション手段として通用する中国語を身につけることを目指します。また、中国の生活習慣や文化等の紹介も取り入れることにより、言語の背景にある中国語圏の世界にまで興味を広げ、中国語をより身近なものとして受け入れられるようにします。		
成績評価法	筆記試験70%、講義内のミニ・テスト20%、発音10%。欠席4回(毎学期)で筆記試験の受験資格を失います。また受講態度がひどい場合、素点より減じる場合があります。		
テキスト	『《新版》中国語さらなる一歩』(白水社)		
参考書	各自中国語Ⅰで使った初級テキスト。(復習・確認用) 辞書は少なくとも中日辞典を持っていることが望ましい。(書籍・電子辞書どちらでも可) 詳しくは講義中に指示します。		
履修に当たっての注意・助言	この講義は中国語Ⅰで基礎が身に付いていることを前提とし、「さらに中国語を磨こう」という意欲的な人のための講義です。自宅での予習・復習・音読練習は不可欠です。		
講義計画			
1.導入	中国語概説・発音の復習・初回アンケート		
2.第一課	助動詞「可以」「要」・主述述語文・目的語が主述句の文		
3. "	" (応用練習)		
4.第二課	理由の表現・逆接・語気助詞		
5. "	" (応用練習)		
6.第三課	連動文・「是…的」の構文・どのように？		
7. "	" (応用練習)		
8.まとめ	第一～三課のチェック		
9.第四課	「了」の3用法・副詞「就」		
10. "	" (応用練習)		
11.第五課	結果補語(1)・副詞「有点儿」・仮定表現		
12. "	" (応用練習)		
13.文化紹介	中国映画鑑賞		
14.発音	発音の確認		
15.まとめ	第四～五課のチェック		
16.第六課	存現文・主語がフレーズの文・同時表現		
17. "	" (応用練習)		
18.第七課	持続のアスペクト・副詞「再」・部分否定		
19. "	" (応用練習)		
20.第八課	方向補語・使役・疑問詞の不定用法		
21. "	" (応用練習)		
22.まとめ	第六～八課のチェック		
23.第九課	可能補語・強調表現		
24. "	" (応用練習)		
25.第十課	目的の表現・推測		
26. "	" (応用練習)		
27.文化紹介	中国映画鑑賞		
28.発音	発音の確認		
29.まとめ	第九～十課のチェック		
30.総括	今後の学習について・学習アンケート		